

京都府立北桑田高等学校

【中国陝西省西安における環境改善植林活動・環境教育人材育成活動】

功績

北桑田高等学校では平成 16 年より、中国陝西省西安で地球温暖化防止の観点から、現地の森林再生を目的として日中共同で森林再生への技術的な研究ができる「友好の森」を設置し、育成活動を行っています。平成21年度からは企業と連携して、降水量の少ない土地における植林後の活着率向上のために「吸水ポリマ - 樹脂」を使用した試験を行い、現地の林業技術向上に尽力しています。このような延べ 6 年にわたる植林活動は、現地行政機関をはじめ地元住民から森林再生への期待を一心に受けています。特に平成 19 年より 3 年間実施した丘陵地での植林では、地元住民が自主的に植林地の灌水や管理作業をするなど、日本の高校生に対する期待の大きさを感ずる活動に発展しています。

また一方で、中国の次世代の若者に植林活動や講演会など環境教育に関するイベントを体験してもらうなど、地球規模での環境意識の向上につなげています。